

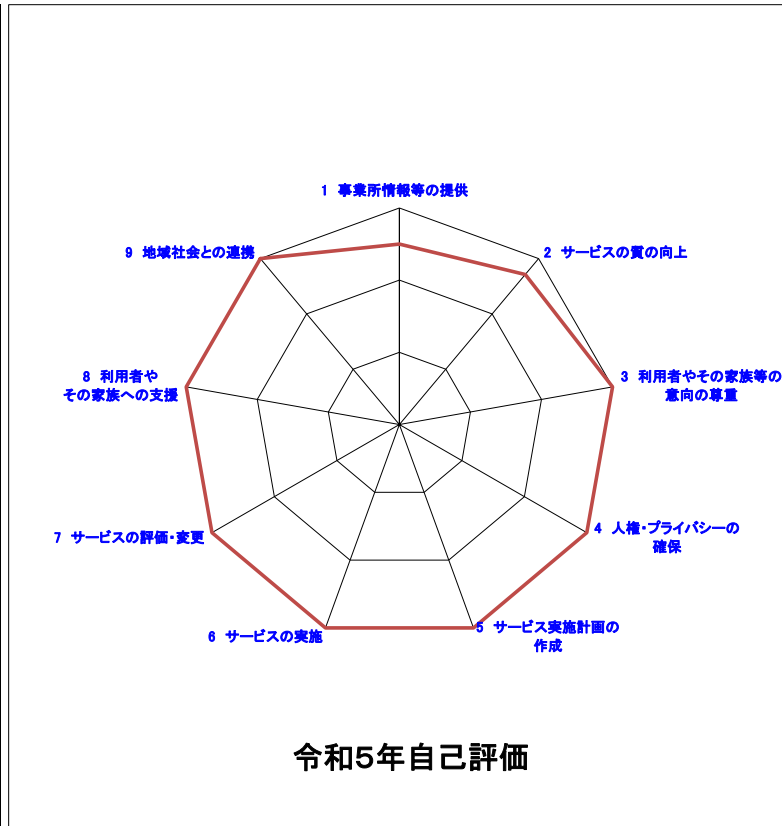


指定居宅介護事業所 ほうゆうの里

(事業者番号: 1272602739)

居宅介護支援

事業者名	社会福祉法人 鳳雄会
事業所名	指定居宅介護事業所 ほうゆうの里
サービス名	居宅介護支援
評価委員構成	◇施設長 荒木勝明 ◇施設相談員 竹渕雅美 ◇施設介護支援専門員 溝呂木好子 ◇デイ相談員 島田とし子 ◇居宅管理者 武藤富子 ◇居宅支援専門員 中園啓子 ◇施設機能訓練専門員 福原杏奈 ◇ユニットリーダー 相良望・野田公和・平野智子・小川和美
評価手順	利用者様の日常の要望や職員の気づき等、1か月に1回開催するサービス評価委員会で報告し改善策を話し合う。その後、各リーダーが職員に報告し改善を促す
自己評価年月日	R5年 4/19、5/17、6/21、7/19、8/16、9/20、10/18、11/15、12/20
評価責任者 役職名	施設長
評価責任者 氏名	荒木 勝明



事業所の運営			
1 事業所に関する情報等の提供			
事業所のサービス提供に関する基本方針を職員及び利用者やその家族等に周知している。	A	B	C
事業所が行っているサービスの情報を積極的に提供している。	A	B	C
「事業所に関する情報等の提供」に関する特記			
2 サービスの質の向上			
サービスの質の向上を目的とした検討体制を整備している。	A	B	C
サービスの質の向上への取組に職員が参加している。	A	B	C
サービスの質の向上への取組に利用者やその家族等の意見を取り入れている。	A	B	C
サービスの質の向上に向けた計画的な取組を行っている。	A	B	C
職員の資質向上に向けた体制を整備している。	A	B	C
職員の研修機会を確保している。	A	B	C
職員に対するスーパービジョン(指導・助言)体制を整備している。	A	B	C
「サービスの質の向上」に関する特記			
特養の委員会や他事業所との勉強会等に参加			

利用者の尊重・保護			
3 利用者やその家族等の意向の尊重			
サービス内容の決定において利用者やその家族等の意向を尊重している。	A	B	C
利用者やその家族等からの不満や不服を解決するための取組を行っている。	A	B	C
「利用者やその家族等の意向の尊重」に関する特記			
4 人権・プライバシーの確保			
人権やプライバシー確保に配慮している。	A	B	C
個人情報の保護を徹底している。	A	B	C
「人権・プライバシーの確保」に関する特記			
サービス実施過程の確立			
5 サービス実施計画の作成			
利用者一人ひとりの目標を明らかにしたサービス実施計画を作成している。	A	B	C
「サービス実施計画の作成」に関する特記			
6 サービスの実施			
サービスの標準的な実施方法を定めている。	A	B	C
利用者の状況などに関する情報を職員が共有している。	A	B	C
「サービスの実施」に関する特記			
7 サービスの評価・変更			
サービス実施に関する評価を行っている。	A	B	C
サービス実施計画の見直しを行っている。	A	B	C
「サービスの評価・変更」に関する特記			
サービスの適切な実施			
8 利用者やその家族等への支援			
サービスを個別・具体的に実施するための方法を明らかにしている。	A	B	C
利用者やその家族等からの相談に積極的に対応している。	A	B	C
利用者の状況を利用者の家族等へ情報提供している。	A	B	C
「利用者やその家族への支援」に関する特記			
本人・利用者の意向を確認し寄り添う支援を行っている。			

地域等との連携

9 地域社会との連携

事業所の役割を果たすために必要な地域の関係諸機関・団体と連携している。	A	B	C
-------------------------------------	----------	----------	----------

「地域社会との連携」に関する特記

地域包括支援センターと連携していく

総評

ケアマネ2人の為、特定事業所ではないので事業所内の研修会は行っていないが、主任ケアマネがケアマネに対して指導や助言など常に相談できる体制を整えている。また、施設内の委員会や他事業所の研修会にも参加しサービスの質の向上に努めている。今後も利用者や家族によりそい在宅で安心して暮らせるように親切・思いやりの気持ちを持ち心を込めて対応していく
--